

17小学校区での自由枠交付金の使い方などを紹介！！



地域で生きる自由枠交付金

Part 6

秦地区自治会連合会

●自由枠交付金制度の活用について

この制度によって、各自治会のつながりが強くなり、計画的にまちづくりが行えるようになりました。秦に親しみをもってもらおうと、秦小学校に出向き、児童に秦の歴史や地域のさまざまな取り組みを紹介。また、有事の際、迅速に対応するため、地域住民の連絡先や家族構成などをまとめた台帳の作成などを地域の協力で行うことができました。

●今後の課題

住民全員がこの制度を理解し、協力し合う体制づくりが重要です。そのためにも、新しい行事を行うなど、地域に関心をもってもらうための取り組みを行っていく必要があります。



秦小学校の遠足に同行し、地元の史跡を紹介して回る

主な活動内容

事業名	活動内容
自治組織活性化事業	林道・山林の環境整備、草刈り
防犯灯事業	防犯灯の設置
地域交流事業	秦ふるさとふれあい祭り
地域再生事業	秦原廃寺礎石設置、由緒板作成
ごみ集積所美化事業	解体や組み立て、高梁川堤防の清掃活動
地域福祉事業	敬老会

秦地区自治会連合会会長

片岡 裕平さん



自由枠交付金制度による取り組みを住民全員で共有し、理解することが大切です。住民同士が支え合えるような地域を目指しましょう。

安全・安心な地域活動のために！

市民活動保険を始めます

市民の皆さんが、地域活動などを安心して行えるように、「総社市市民活動保険」に加入しました。事故などが発生した場合は、速やかに人権・まちづくり課に届け出て下さい。保障内容などはお問い合わせください。

問い合わせ 人権・まちづくり課国際・交流推進係 (☎② 8242)

保険内容

市内の市民活動団体などが公益性のある地域活動やボランティア活動を行っている際、事故や災害にあった場合に保険金が給付される制度

保険料 無料 (総社市が負担)

対象となる活動の例

地域活動 (地域清掃活動、地域防犯・防災・防火活動、交通安全運動、地域緑化運動、地域おこしなど)

対象とならない活動の例

①スポーツ、レクリエーション、祭りなどの参加者の事故



②スタッフ同士の懇親会や親睦旅行

③活動へ参加する往復途上の事故

④市外で行われるボランティア活動

補償内容

①賠償責任保険

活動中に市民活動団体などの指導者や活動者が過失により、他人や第三者の身体または財物に損害を与え、被害者から損害賠償を負う場合

②傷害保険

活動中に市民活動団体などの指導者や活動者が急激かつ偶然な外来の事故により、死亡または負傷した場合



市民参加型のまちづくり！！

平成27年度

ふるさと納税の結果

昨年4月1日から3月31日までの間、総社市のふるさと納税に日本全国から多くの寄付をいただきました。今後も「応援したくなる」魅力あるまちづくりを進めていきます。

ふるさと納税

「そうじゃのお米」企画

寄付件数：3万4214件
(昨年 219件)

寄付総額：6億4989万円
(昨年 470万4000円)

合計 申込数量：2万637俵
2万俵突破！！

ありがとうございました！



昨年に引き続き、今年も「そうじゃのお米」企画などを実施しています。このような取り組みは総社市の財源確保につながり、総社市の施策推進に役立てられます。

問い合わせ ふるさと納税推進室 (☎② 8211)